令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	救急災害マネジメント演習 I・II		担当教員	千明 政好		
	英語授業科目名	Work-related accident Management Seminar I・II		単 位	各4	学 期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし						
テーマ・副題							
授業の 教育目的 ・ 目 標	救命処置や救護が必要な対象者、および労働災害への対応の基礎理論や経営・経済に及ぼす影響などを理解した上で、最新の関連研究などを参考に、具体的な援助法や問題などをテーマとした修士論文を作成することを目標とする。						
授業の 理解度の 到達目標	救急蘇生や救急法などの救急対応に関連する課題、労働災害に関連する課題などを中心に取り上げ、研究計画を作成し修士論文としてまとめることができる。						
授業キーワード	救急、救急看護、労働災害、						
授業の内容	演習Ⅰ：救急および災害に関連する研究課題について、先行研究を研鑽しながら検討し研究計画を具体化する。 演習Ⅱ：修士論文について研究計画を基に、データを収集し論文作成に取り組む。						
授業の方法	演習Ⅰ：先行研究を研鑽しながら、主に受講生の発表形式で進め、論文テーマに関連する内容について議論し、研究テーマの掘り起こし、関連する先行研究論文を収集し分析する。研究課題を明確化する。（必要時調査研究のための学内倫理審査受審を含む） 演習Ⅱ：研究課題について、研究計画に基づき修士論文の作成を指導する（文献研究と調査研究）。						
授業展開	<p>【演習Ⅰ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 救急・災害関連の研究において取り上げられる興味ある課題についての議論 2. 研究方法となる研究課題の分析手法について、基本的な手法を理解する 3. 修士論文の作成に向けた研究課題の議論や研究方法の検討 4. 受講生の研究課題に関する発表および議論と論文構成要素の理解 <p>【演習Ⅱ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士論文作成に向けた研究計画の見直しと具体化の検討 2. 修士論文の中間報告の作成および修士論文完成に向けた議論 3. 修士論文の作成と発表 						
成 績 評価方法	講義への参加意欲、取り組み方、研究内容のまとめ方などから総合的に評価する。						
成 績 評価基準	成績は、総合点で80点以上をA、79～70点がB、69～60点がCで単位認定とし、59点以下をDとして不合格とする。尚、取り組み方の姿勢に真摯が見られない場合は、E（放棄）とする。						
テキスト	関連する資料や文献を適宜指示する。						
参考図書	講義の際に適宜紹介する。						
準備学習に 必要な時間、 又はそれに 準じる程度 の具体的な 学習内容	修士論文の作成に向けて、先行研究（海外の研究も含め）の研鑽に日々取り組むこと。 取り組む研究の分析手法について、十分に準備して臨むこと。						
学生への メッセージ	修士論文の作成を通して、研究手法への理解を深めてくれることを期待します。 授業欠席時は必ずメール連絡をしてください。						
オフィスアワー	火曜5時限						
連 絡 先	電話番号	0270-32-1011	メールアドレス:	online-mtigira@sc.jobu.ac.jp			
人数制限	なし						